

本会は「会則の目的」に沿い、会員の資質向上と眼科医療の充実に努力する。
日本眼科医会、日本眼科学会、近畿眼科医会連絡協議会あるいは地域医師会、その他の関係団体との協調並びに一層の連携強化を図りながら、次の事業を重点的に進めていく。

- 庶務：総会：平成24年4月22日(日) 於：ロイヤルパインズホテル
平成24年12月16日(日) 於：ホテルグランビア
役員会2回(第1回 平成24年11月29日、第2回 平成25年3月28日)
理事会3回(5月17日、7月12日、9月20日開催予定)
小委員会を必要に応じて開催する。
和歌山眼科女性医師の会の開催。
- 渉外：近眼連絡協議会(主催地：京都府)に参加し、他府県の眼科医師と情報交換する。
和歌山県角膜・腎臓移植推進教会へ寄付、アイバンクの運営に協力。
和歌山県立医科大学眼科学教室主催の集談会・フォーラムに協力。
平成25年2月開催の角膜カンファレンス2013に協力。
近眼連男女共同参画推進委員会への参加。
- 公衆衛生：和歌山県医師会の公衆衛生事業に協力
目の愛護デーに緑内障検診、市民公開講座を行う。郡市単位の事業に協力。
和歌山放送に広告。
- 広報：会報の発行 年1回予定
ホームページを充実し、IT環境を整備する。
- 学校保健：学校保健活動の推進。学校保健委員会への参加。
各郡市、県内、全国の学校保健に関する種々の大会に参加。
平成24年度へき地学校保健推進事業(眼科健診)を実施。
- 学術：眼科学会を平成24年4月、12月に開催。
- 眼科コメディカル：眼科コメディカル和歌山講習会を8月より受講者募集し、9月から12月にかけて5日開催。会場：和歌山ビッグ愛 9月29日・10月13日・11月17日・12月1日・12月8日 きのくにORTの会に協力を要請する。
平成24年度近眼連眼科スタッフ教育講座(大阪府で開催)への参加。
- 社会保険：会員に対する指導の充実と諸情報の迅速な伝達。
総会時の健保メモにより情報伝達・指導を行う。
日本眼科医会の全国審査委員連絡協議会、各支部健保担当理事連絡協議会へ出席する。
- 医療対策：会員のコンタクトレンズ販売店の管理者に対する継続講習のため、研修会の計画実施。12月16日(日)10:30~12:30 ホテルグランビアにて開催。
病診連携の促進。
- 会員福祉：和歌山県眼科医会主催ゴルフコンペ(ひとみ会)の開催(春、秋)。
総会・学会終了後に懇親会の開催。
- 勤務医：近畿ブロック勤務医部会連絡協議会への参加。
日眼医全国勤務医連絡協議会(11月4日)への参加。